

金融・保険部会主催講演会

「アジア経済の展望～米国大統領選挙の影響は？中国経済の復活はいつ？～」

開催日時：2024年12月11日（水）9:30-11:00 参加人数：143名

開催方法：オンライン開催（Zoom） 対象：全会員

金融・保険部会では、12月11日（水）にメガバンク三行のエコノミストの皆様にご協力を頂き、アジア経済の展望を柱としたパネルディスカッションを開催しました。毎年ご好評を頂くセミナーという事もあり、事前準備ではエコノミストの皆様には本年の旬のトピックについて入念なご相談をいただき、本年のモデレーター役は、金融・保険部会 副部会長のあおぞら銀行様にお引受けを頂きました。

当日は、それぞれ中国経済に関する話題やASEAN各国の景気の現状、米国選挙結果などについてディスカッションをいただき、ご視聴をいただいた皆様からは、印象に残った点として、「インドネシア・タイの経済回復の遅れや米国の金利・為替政策がアジアの経済に与える影響」や、「トランプ政権下でのインフレ懸念が東南アジアの利下げを制約していること」、また、「中期的には利下げ方向であるという意見で一致していたこと」等を挙げて頂きました。

アンケートにご回答を頂いた方の89.2%には「満足」以上の高評価をいただき、「3メガバンクの見立てを一度に聞けて大変参考になった」とのコメントを頂く等、大変充実したセミナーとなりました。

2024年は、シンガポールをはじめ世界各地で国のリーダーが変わる一年となりました。本セミナーは様々な変化が起こるであろう2025年を見据えるうえで貴重で有意義な機会になったかと存じます。モデレーター・エコノミストの皆様、ご視聴を頂きました皆様、有難うございました。

【金融・保険部会の皆様】

上段（左から）：秦部会長（東京海上）、モデレーターの藤吉様（あおぞら銀行）

下段（左から）：パネリストの田村様（MIZUHO）、阿部様（SMBC）、野瀬様（MUFG）

